2019年度第1回 ISO/TC46本委員会議事録

1. 日時: 2019年6月11日(火) 14時～15時半

2. 場所: 日本図書館協会会館６階 情報科学技術協会会議室

3. 出席:

委員 宮澤彰 国立情報学研究所名誉教授(委員長)

安形輝 亜細亜大学

大島薫 国立国会図書館

風間吉之 国立公文書館

中野茂 大日本印刷

光富健一 情報科学技術協会

4. 配布資料:

（資料 1）ISO/TC46 投票報告（2019 年 1 月 24 日～2019 年 6 月 11 日）

（資料 2）ISO/TC46 投票審議案件 （2019 年６月 11 日 現在）

（資料 3-1）ISO/TC46/SC4/WG8（Library Code）報告

（資料 3-2）ISO/TC46/SC4/WG16（Dublin Core）報告

（資料 3-3）2019 年 TC 46 / SC 4 総会報告

（資料 3-4）2019 年 TC 46 / SC 8 総会報告

（資料 3-5）ISO/TC46/SC9/WG14
 (Description and presentation of rights information)報告

（資料 3-6）TC46/WG2 オタワ総会報告

（資料 3-7）TC46オタワ総会報告

5. 議題

・前回議事録確認

「平成30年度第2回ISO/TC46本委員会議事録」が配布され、異議なく、確認された。

1. TC46投票報告

宮澤委員長から前回会議から本日までに行われた投票報告が行われた。ISO/FDIS8逐次刊行物の体裁に関するFDIS投票があった。電子ジャーナルについても含める改訂。日本ではJSTから意見を聞いてコメントをつけた。ISO3166-1-3国名コードに関する改訂のCD投票3件がなされた。また、ISO 24143 ”information governance”に関するNP投票が行われた。日本の関係者に声をかけたが、特にWGに参加しそうな人はいなかった。

1. TC46投票審議案件

宮澤委員長から現在進行中の投票審議案件3件について説明が行われた。WG13 ”information governance”への専門家の募集については上記のように参加しそうな人はいなさそう。ISO 24228広東語のローマ字、ISO 24229 Script Conversion(ローマ字化)に関するNP投票が行われている。ISO 24228については棄権で投票すること、ISO 24229についてはコメント付きで賛成することが承認された。

1. TC46オタワ総会報告

宮澤委員長から資料3-1～7に基づいてオタワ総会週間に開かれた会合について報告がなされた。

WG8についてILIIに関するISO 15511:2011について大文字・小文字の区別が実装面で問題となり、マイナー改訂では対応できないことが紹介された。SC4総会では議長と事務局が今期限りで辞めることを宣言した。ISO/TC46/SC9/WG14ではTRに変換することで承認されていたが、アメリカ等からの指摘に対応するため、MPEG21とONIX PLをAppendix Aのリストに含めることとなった。国名コードに関するTC46/WG2ではリスト部分をOBPにすることについてのCD投票について紹介され、この投票後に将来的なバージョンについて検討がされた。

　TC46総会ではDINがSC10の運営を辞退することを受けてSC10の解散がCIB投票にかけられることになった。

1. JIS X0304国名コード改訂について

JIS X0304の改訂についてTC46国内委員会が原案作成委員会を構成することが承認された。

1. その他

以上